

報告 一般社団法人八戸市医師会の当検査センター施設見学

去る平成28年7月15日から16日にかけて廿日市市宮島町で開催された全国医師会共同利用施設 施設長検査健診管理者連絡協議会に先立ち、八戸市医師会の皆様が当検査センターの施設見学にいらっしやいましたので、その様子についてご報告いたします。

日時 平成28年7月14日(木) 14:30~16:30 (2時間)
 場所 広島市医師会臨床検査センター 4階所長室、2階・3階検査室
 見学者 八戸市医師会 於本副会長、江戸事務局長、臨床検査センター 久保技師長
 対応者 当検査センター 谷敷事務部長、亀石検査科技師長、枡本副技師長、
 藤本営業課長、杉本システム管理課主任

八戸市医師会を代表して於本副会長にお話しを聞きました。

★当検査センターの見学を希望された理由は何ですか。

全国的に医師会立臨床検査センターの運営状況は厳しく、私どもの八戸市医師会臨床検査センターも例外ではありません。昨年、平成27年度全国医師会共同利用施設 施設長検査健診管理者連絡協議会に参加させていただいた際に、広島市医師会臨床検査センターの取り組みを知りました。とくに営業面が素晴らしいと感じ、今回見学をお願いしました。

▼当日の流れ

1	当検査センター概要説明(15分)
2	施設見学(30分)
3	質疑応答(40分) ・営業面 ・システム面 ・検査面 ・経営面

★実際に施設見学をされていかがでしたか。



最初に広島市医師会臨床検査センターへ見学依頼の電話をさせていただいた時の対応や、実際に見学させていただいた時も、職場全体が明るくさわやかに感じました。その後の説明で5S活動に取り組まれているお話を聞かせていただき、その活動の素晴らしさがあらわれているのだと思いました。

医師会立の臨床検査センターは民間検査センターと異なり価格競争が難しいと思いますが、その部分を補うために様々な工夫と努力で付加価値を高めていることに関心いたしました。『感染症週報およびタイムリーな情報提供』『広報誌による検査情報や最新の話提供』『出前勉強会』、また、『専門分野以外の疾患に関する検査ガイドラインの作成』などはとくに興味深く聞かせていただきました。ベースの取り組みとして、インシデントレポートを活用しての毎朝のミーティングも大変勉強になりました。ありがとうございました。

